

二二五九番

影草かげくさの 生おひたるやどの 夕影ゆふかげに 鳴なくこほろぎ  
は 聞きけど飽あかぬかも

二二六〇番

庭草にはくさに 村雨むらさめ降りて こほろぎの 鳴なく声聞こゑきけば  
秋付あきづきにけり

二二六一番

み吉野よしのの 岩本いはもと去いらず 鳴なくかはづ うべも鳴なき  
けり 川かはをさやけみ

二二六二番

神奈備かむなびの 山下やましたとよみ 行く水ゆみづに かはづ鳴なくな  
り 秋あきと言いはむとや